

授業科目名	看護学研究方法論		単位数	2	時間数	
Course Title	Methodology of Nursing Research		必修・選択	選択 (CNS, NP必)	受講対象年	1年次
科目コード	95625101	授業の形式	講義・演習	講義室等	第1講義室	
開設学期等	前期 水曜日 11・12時限					
【担当教員名】	【職名/所属】	【研究室番号】	【電話番号】	【担当教員名】	【職名/所属】	【研究室番号】
眞壁幸子	教授/保健学専攻 看護学領域	B-208	018-884-6539	成田好美	准教授/保健学専攻 看護学領域	B-206
赤川祐子	講師/保健学専攻 看護学領域	C-111	未定	藤田智恵	助教/保健学専攻 看護学領域	C-202
須田智美	助教/保健学専攻 看護学領域	C-203	018-884-6521			
授業の目的・到達目標						
<p>「授業の目的」 診療看護師や専門看護師、指導的立場にある看護師が専門知識と技術の向上や開発を図り、高度な看護実践を展開するために必要な研究活動に必要な能力を高めることを目的とする。</p> <p>「到達目標」 1. 看護における研究の意義と特徴について理解することができる。 2. 研究プロセス、研究における理論・概念枠組みの重要性、倫理的配慮を理解することができる。 3. 量的研究方法として、研究デザインの種類と方法の概要を述べるすることができる。 4. 質的研究方法として、研究デザインの種類と方法の概要を述べるすることができる。 5. 混合研究方法として、研究デザインの種類と方法の概要を述べるすることができる。 6. 先行研究論文を科学的に分析し、理論的な根拠を持って他者へ伝達でき討論できる。</p>						
授業の概要と進行予定及び進め方						
講義および文献検討と発表による。						
成績評価の方法						
プレゼンテーションと討論力において70%、授業の参加態度30%で評価する。						
教科書・参考書・参考文献等						
教科書等	書籍名	著者	出版社			
教科書	『看護研究-原理と方法-第2版』	D.F.ポリーツ	医学書院			
参考文献	『よくわかる看護研究論文のクリティーク 第2版 (2020)』	牧本清子・山川みやえ 編	日本看護協会出版会			
参考文献	『APA論文作成マニュアル 第2版 (2011)』	アメリカ心理学会 (著)	医学書院			
参考文献	『よくわかる質的研究の進め方・まとめ方 第2版 (2016)』	グレッグ美鈴 他編	医歯薬			
参考文献	『早わかり混合研究法 (2017)』	ジョンW. クレスウェル著	ナカニシヤ出版			
参考文献	『Nursing Research 11th Edition (2020)』	D. Polit, C. Beck	LWW; Eleventh, North			
コメント	質問は随時Webclassから行うこと。 本授業科目は「実務経験のある教員による授業科目」である。					
授業展開			授業内容			
第1回	オンディマンド	オンディマンド	【オンディマンド】本科目のオリエンテーションを受ける。研究問題、研究設問と仮説、倫理的配慮についての講義を受ける。 【時間外学習】教科書の第 部 第4章「研究問題、研究設問と仮説」、第 部 第7章「倫理的研究のデザイン」を熟読する。			
【担当】	眞壁幸子 (看護研究の基礎、オンディマンド)					
第2回	オンディマンド	オンディマンド	【オンディマンド】 看護研究の意義、パラダイム量的研究と質的研究における研究プロセスの概観のWebclassの講義動画を視聴する。 【時間外学習】教科書の第 部「看護研究の基礎」を熟読する。			
【担当】	眞壁幸子 (オンディマンド)					
第3回	4月24日	11-12時限	【Zoom】各自の現地での研究問題、研究目的と設問についてプレゼンをして、互いに討論する。 状況によっては、文献レビューの内容のみのプレゼンでも構わない。 【時間外学習】Zoom授業の前に各自のプレゼンテーションを用意する。			
【担当】	眞壁幸子 (看護研究の基礎、Zoom)					
第4回	オンディマンド	オンディマンド	【オンディマンド】 文献レビューの目的、検索方法、レビュー結果のまとめかた等についてWebclassの講義動画を視聴する。 【時間外学習】教科書の第 部 第5章「文献レビュー」を熟読する。			
【担当】	赤川祐子 (文献レビュー、オンディマンド)					
第5回	5月8日	11-12時限	【Zoom】文献レビュー論文のクリティーク 教員から提示された先行研究論文を用いて、各自がクリティークしてきた内容をプレゼンして、互いに討論する。 【時間外学習】各自において、Zoom授業の前に教員から提示された先行研究論文をクリティークする。			
【担当】	赤川祐子 (文献レビュー法、Zoom)					
第6回	オンディマンド	オンディマンド	【オンディマンド】 量的研究のデザイン、厳密性、測定とデータ収集、分析の概要 Webclassの講義動画を視聴する。 【時間外学習】教科書の第 部-第 部の量的研究に関するところを熟読する。			
【担当】	成田好美 (量的研究法、オンディマンド)					
第7回	5月22日	11-12時限	【Zoom】量的研究論文のクリティーク 教員から提示された先行研究論文を用いて、各自がクリティークしてきた内容をプレゼンして、互いに討論する。 【時間外学習】各自において、Zoom授業の前に教員から提示された先行研究論文をクリティークする。			
【担当】	成田好美 (量的研究法、Zoom)					
第8回	オンディマンド	オンディマンド	【オンディマンド】 質的研究のデザイン、厳密性、データ収集、分析の概要に関するWebclassの講義動画を視聴する。 【時間外学習】教科書の質的研究に関するところを熟読する。			
【担当】	藤田智恵 (質的研究、オンディマンド)					
第9回	6月12日	11-12時限	【Zoom】質的研究論文のクリティーク 教員から提示された先行研究論文を用いて、各自がクリティークしてきた内容をプレゼンして、互いに討論する。 【時間外学習】各自において、Zoom授業の前に教員から提示された先行研究論文をクリティークする。			
【担当】	藤田智恵 (質的研究法、Zoom)					
第10回	オンディマンド	オンディマンド	【オンディマンド】 混合研究のデザイン、厳密性、測定とデータ収集、分析の概要に関するWebclassの講義動画を視聴する。 【時間外学習】教科書の第 部第 1 2章を読むこと。			
【担当】	須田智美 (混合研究法、オンディマンド)					
第11回	6月26日	11-12時限	【Zoom】混合研究論文のクリティーク 教員から提示された先行研究論文を用いて、各自がクリティークしてきた内容をプレゼンして、互いに討論する。 【時間外学習】各自において、Zoom授業の前に教員から提示された先行研究論文をクリティークする。			
【担当】	須田智美 (混合研究法、Zoom)					
第12回	オンディマンド	オンディマンド	【オンディマンド】研究計画書の機能、内容、倫理審査に向けてのヒント、助成金獲得、研究報告の方法を種類など Webclassの講義動画を視聴する。 【時間外学習】教科書の第 部 第25章「研究計画書の作成」第24章「研究結果の要約と共有」を熟読する。			
【担当】	眞壁幸子 (研究計画書、オンディマンド)					
第13回	7月10日	11-12時限	【Zoom】これまでの学びでの疑問を共有して意見交換をする。 【時間外学習】授業前までに、これまでの学びでの疑問を用意しておく。			
【担当】	眞壁幸子 (論文執筆など、Zoom)					
第14回	7月17日	11-12時限	【Zoom】各自の研究計画 (できているところまで構いません) を発表し、互いに討論し、そして、教員からのフィードバックを受ける。文献レビューの内容のみでも構わない。 【時間外学習】Zoom授業前に、各自の研究計画をプレゼンできるように用意する。			
【担当】	成田、赤川 (Zoom)					
第15回	7月24日	11-12時限	【Zoom】各自の研究計画 (できているところまで構いません) を発表し、互いに討論し、そして、教員からのフィードバックを受ける。文献レビューの内容のみでも構わない。 【時間外学習】Zoom授業前に、各自の研究計画をプレゼンできるように用意する。			
【担当】	眞壁、藤田、須田 (Zoom)					